

# 有価証券の時価等情報（単体）

## 有価証券関係

（単位 百万円）

貸借対照表の「有価証券」勘定以外で表示されているものではありません。

### 満期保有目的の債券

	種 類	2019年度（2020年3月31日現在）			2020年度（2021年3月31日現在）		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,010	1,014	4	400	400	0
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,010	1,014	4	400	400	0
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	6,576	6,495	△ 81	10,630	10,414	△ 215
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	6,576	6,495	△ 81	10,630	10,414	△ 215
合 計	7,586	7,509	△ 76	11,030	10,815	△ 214	

(注) 1. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式（2020年3月31日現在）  
子法人等株式及び関連法人等株式（貸借対照表計上額 子法人等株式 26百万円、関連法人等株式 9百万円）は市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載していません。

2. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式（2021年3月31日現在）  
子法人等株式及び関連法人等株式（貸借対照表計上額 子法人等株式 26百万円、関連法人等株式 9百万円）は市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載していません。

### その他有価証券

	種 類	2019年度（2020年3月31日現在）			2020年度（2021年3月31日現在）		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	5,154	1,566	3,587	6,883	1,978	4,905
	債券	150,268	147,504	2,764	135,276	133,861	1,415
	国債	89,660	87,495	2,165	59,679	58,796	883
	地方債	32,453	32,145	307	32,914	32,651	262
	社債	28,154	27,862	291	42,683	42,414	269
	その他	36,350	33,923	2,427	57,064	52,596	4,467
小 計	191,773	182,995	8,778	199,224	188,436	10,788	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	1,030	1,207	△ 176	680	795	△ 115
	債券	69,379	69,977	△ 598	84,122	84,487	△ 365
	国債	22,137	22,471	△ 334	33,126	33,276	△ 149
	地方債	17,522	17,581	△ 58	14,943	14,992	△ 48
	社債	29,719	29,924	△ 205	36,052	36,219	△ 167
	その他	75,491	83,050	△ 7,558	64,001	67,102	△ 3,100
小 計	145,901	154,235	△ 8,333	148,804	152,385	△ 3,581	
合 計	337,675	337,230	444	348,028	340,822	7,206	

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券

	2019年度（2020年3月31日現在）	2020年度（2021年3月31日現在）
	貸借対照表計上額（百万円）	貸借対照表計上額（百万円）
株式	621	590
その他	460	694
合 計	1,082	1,284

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

### 会計年度中に売却した満期保有目的の債券

種 類	2019年度			2020年度		
	売却原価	売却額	売却損益	売却原価	売却額	売却損益
社債	—	—	—	50	50	—
合 計	—	—	—	50	50	—

(売却の理由)  
2020年度は、買入消却によるものであります。

## 会計年度中に売却したその他有価証券

種 類	2019年度			2020年度		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	25	—	10	7	0	—
債券	76,931	460	70	70,644	704	589
国債	76,931	460	70	70,644	704	589
地方債	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—
その他	35,008	3,917	235	40,577	3,240	1,630
合 計	111,965	4,377	316	111,229	3,945	2,219

## 保有目的を変更した有価証券

該当ありません。

## 減損処理を行った有価証券

(2019年度)

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当事業年度における減損処理額は、1,042百万円（うち、株式117百万円、その他の証券924百万円）であります。

なお、時価が「著しく下落した」と判断するための「合理的な基準」として、期末日の時価が簿価の30%以上下落したものについて、個々の銘柄の時価の回復可能性の判断を行い、時価が回復する見込みがあると認められないものについて減損処理を行っております。

(2020年度)

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当事業年度における減損処理額はありません。

なお、時価が「著しく下落した」と判断するための「合理的な基準」として、期末日の時価が簿価の30%以上下落したものについて、個々の銘柄の時価の回復可能性の判断を行い、時価が回復する見込みがあると認められないものについて減損処理を行っております。

## 金銭の信託関係

(単位 百万円)

### 運用目的の金銭の信託

種 類	2019年度 (2020年3月31日現在)		2020年度 (2021年3月31日現在)	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
運用目的の金銭の信託	7,979	—	7,920	—

## 満期保有目的の金銭の信託

該当ありません。

## その他の金銭の信託

該当ありません。

## その他有価証券評価差額金

(単位 百万円)

貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

種 類	2019年度 (2020年3月31日現在)	2020年度 (2021年3月31日現在)
評価差額	444	7,206
その他有価証券	444	7,206
その他の金銭の信託	—	—
(△) 繰延税金負債	41	2,083
その他有価証券評価差額金	403	5,123